

令和7年度 滋賀県災害時要配慮者支援ネットワーク会議 開催報告

日時：令和7年9月22日(月)13:00~16:00
場所：滋賀県立県民交流センター大会議室(ピアザ淡海3階)
参加者：85名
コーディネーター：一般社団法人 FEEL Do 代表理事 楽原 英文氏
報告者：きぬがさ作業所 所長 堀尾 毅氏
災害 NGO 結 代表 前原 土武氏
行政説明：滋賀県知事公室防災危機管理局 山本 雅貴 氏
滋賀県健康医療福祉部健康福祉政策課 森 彩花 氏

1. 開催内容

<13:00~13:10 開会・オリエンテーション>

司会:滋賀県社会福祉協議会 山田参事
開会挨拶:災害時要配慮者支援ネットワーク会議
会長 市川 忠稔 氏



<13:05~13:30>

行政説明「滋賀県における災害時要配慮者支援対策について ～個別避難計画等の現状と災害対策基本法等の改正～」

説明者:滋賀県 防災危機管理局 主事 山本 雅貴氏
滋賀県 健康福祉政策課 主事 森 彩花 氏

「滋賀県における災害福祉支援の構想について」

説明者:滋賀県社会福祉協議会
事務局次長 高橋 宏和



<13:30~14:40 実践報告>

「能登半島地震被災地における福祉支援」

コーディネーター:一般社団法人 FEEL Do
代表理事 楽原 英文 氏
報告者:きぬがさ作業所 所長 堀尾 毅 氏
災害 NGO 結 代表 前原 土武 氏

◇堀尾氏より障害者福祉事業所支援活動について、前原氏より地域・ボランティア活動支援について、それぞれ現地での実践報告をいただく。



<14:40~14:50 休憩(場面転換)>

<14:50~15:55 グループディスカッション>

「災害時に生きる包括的な災害時の福祉支援体制を考える」

コーディネーター：一般社団法人 FEEL Do 代表理事 栗原 英文 氏

◇栗原氏による災害福祉体制についての導入講義の後、各グループで滋賀県における災害福祉支援の構想について、それぞれの立場から意見を交わしていただく。



<15:55~16:00 事務局からの案内・閉会>

◇えにしの日案内、アンケート回答のお願い。

開会挨拶：災害時要配慮者支援ネットワーク会議 副会長 堤氏